



歴史を感じる ～市江車児行列～

7月
28日

天王祭朝祭を前に、市江車の神事である児行列が実施されました。西保町の「星の宮」神社から佐屋町の「くいな公民館」までを当日、車楽船に乗せる人形や、布鉾などを並べ、児をいただいて通りを練り歩きます。

昔は船で天王川までのぼっていましたが、現在は川が埋め立てられ現存しないため、歩きによる移動に形を変えています。

いにしえから伝わる尾張津島天王祭は「日本三大川まつり」に数えられ現代に伝えられています。天王祭の朝祭の主役として先頭を進む市江車を、皆さんご覧になられましたか？



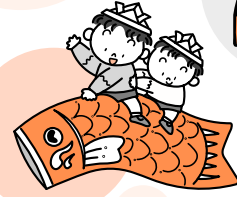
力を合わせて木工細工 ～親子木工教室～

7月
29日

佐織公民館で、親子を対象に「親子木工教室」が開催されました。

今回の講座では、佐織工業高校建築科の先生・生徒の方々を講師に迎え、親子9組20人の方が参加され、日本人になじみの深い材料である木を使った「ものづくり」を体験しました。

参加した親子は、普段あまり触れたことのないカナヅチやカンナ、ドリルなどの使い方を佐織工業高校の方々に教わりながら、一生懸命完成に向けて頑張っていました。最後には立派な作品を完成することができ、貴重な体験をしたようでした。



まちかど Topics



ちょっとリラックス♪ 〈編集後記〉

防災の日とは、1923年の9月1日に起きた関東大震災の教訓を忘れないという意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて1960年に制定されたものです。

最近では福岡県西方沖、三重、能登半島、中越地震と大きな地震が各地で起きていますが、東海大地震もいつ起きてもおかしくないと言われてしています。

いざという時に備え、避難場所の確認や非常持ち出し袋を用意するなど、この機会に見直してみようと思います。㊟